

令和5年災 二級河川大野川水系津幡川 災害復旧助成事業

【概要】

令和5年7月の大雨により、二級河川大野川水系津幡川では、溢水による家屋の浸水や護岸崩壊等の甚大な被害が発生した。

災害復旧事業による原形復旧のみでは事業効果が限定されることから、災害復旧助成事業により河道拡幅や築堤を行うことで流下能力を向上させ、再度災害防止を図るものである。

【事業内容】

事業主体：石川県

河川名：二級河川 大野川水系 津幡川

事業箇所：河北郡津幡町竹橋～富田地内

事業延長：約2.2km

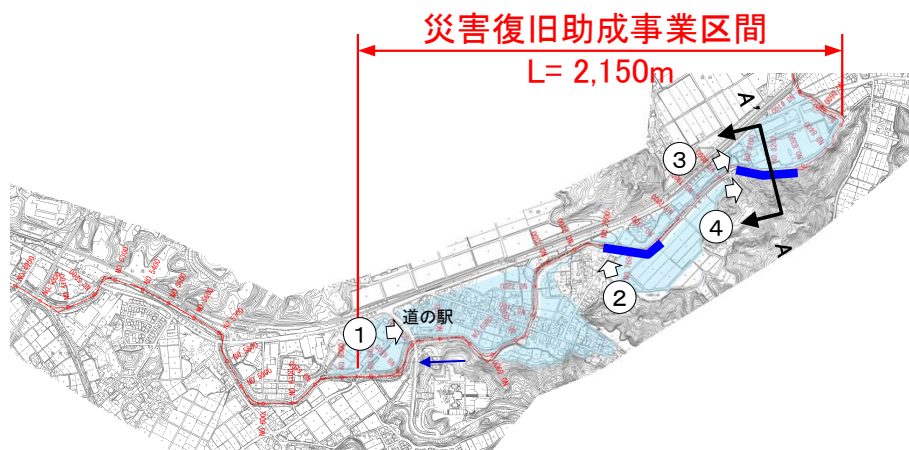
事業期間：令和5年度～令和8年度(予定)

事業費：約22.6億円(うち改良費 約20.7億円)

事業概要：河道拡幅、築堤 等



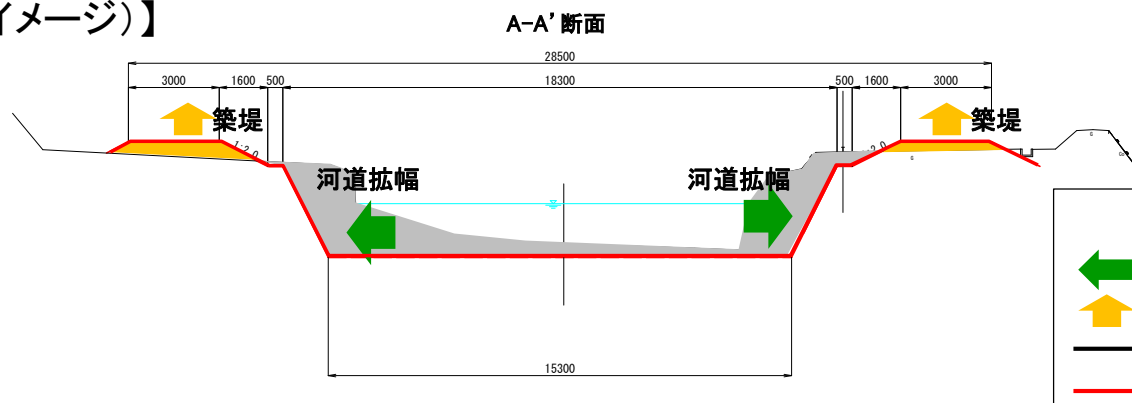
【平面図】



- 凡例
- 災害関連事業箇所
 - 被災箇所
 - 浸水範囲
 - ① 写真位置

【津幡川浸水面積】
A= 31.2ha

【横断図(イメージ)】



- 凡例
- ← 河道拡幅
 - ↑ 築堤
 - 現況河道
 - 計画河道

【被災状況写真】



▲ 道の駅浸水の状況(竹橋)



▲ 護岸損壊の状況(竹橋)



▲ 工業団地浸水の状況(富田)



▲ 護岸損壊の状況(富田)